

## 高知大学 C 3 - 0 愛媛大学

### 【主将インタビュー】

高知大学 C : 高藤 航平

自分たちのサッカーで前半から押し込めたことが大きかった。その状況で早い時間に2点先制できたことで、より自分たちのペースで試合を運ぶことができた。なにより、無事勝てたことは大きい。

愛媛大学 : 東 豊

高知大がコート全体を広く使っていて、それに対して愛大がスライドできていなかった。

### 【Parsonal of the match】

高知大学 C 5番 濱野倅輔 (セカンドボールに積極的について、二次攻撃につなげていて脅威だった。)

愛媛大学 34番 井上友偉 (途中出場に関わらず、試合運びかできていたことで、自分たちの脅威となった。)

## 松山大学 4 - 0 高松大学

### 【主将インタビュー】

松山大学 : 久保 和貴

前節負けており、得点不足というのが課題だったが、点取れたのは良かったと思いますし、またプラン通り後半は前から行くというのが上手いことハマって、2.3点取れたのは良かったと思います。

高松大学 : 枝川 光貴

セカンドボールを拾えないまま押し込まれて、松山大学のFWに一方向的にやられた。

### 【Parsonal of the match】

松山大学 26番 福本 龍那 (足元が上手で、攻撃の起点となっていた。)

高松大学 29番 久保 敦也 (ボール持たれて、縦に入れられたのが嫌だった)

## 高知大学 A 2 - 0 四国学院大学 B

### 【主将インタビュー】

高知大学 A : 延藤直也

ボールを持つ時間は長かった。チャンスもたくさん作れたが決めきることができなかった。

相手もワンチャンスになってきてたので、その対応が難しかった。

四国学院大学 B : 永田凌也

次は勝ちたい。

### 【Parsonal of the match】

高知大学 A 74番 中矢祥太 (頑張っていた)

四国学院大学 B 39番 川村涼太 (ロングスローもあって、守備の対応が難しく、怖かった。ある程度ボールを収められる選手だったのでゲームの起点になっていた)

## 高知大学 D 2 - 2 四国学院大学 A

### 【主将インタビュー】

高知大学 D : 花田利騎

前回負けてしまったのが悔しく、今回は引き分けだった。決めきれないのが課題なので次までに調整しておきたい。

四国学院大学 A : 菊池元治

途中、得点で追い越すことができたが、そのまま勝ち切ることが出来ないのは何かが足りないなので、次節には改善していきたい。

### 【Parsonal of the match】

高知大学 D 87番 山崎駿雄 (チームのために献身的に動き、攻撃の起点になっていた)

四国学院大学 A 9番 田中寛人 (中盤でしっかりチームの舵取りができていたため)

